

麻・ココヤシタイル床材



2 商品を現場に仮敷きして確認

商品を市松敷きで仮敷きし、必要に応じてカットします。



3 必要に応じ商品をカットイング

カットは表面から  
カッターナイフで行います。



壁際のタイルのカット方法

- タイルを壁際に突きつけ、切り込み印をつけます。
- 切り込み印をカッターナイフ等でまっすくに切ります。

カットイング時のポイント



壁面への納めは、アンダーカット (裏込み) をしてください。

1 床面の中心点及び基準線の設定

床面の中心点を求め、基準線を線引き用墨などで引きます。



基準線 中心点



4 接着剤の塗布

基準線に沿って接着剤を専用コテ (約500g/m<sup>2</sup>) で床面に塗布し、オープンタイムを充分にとります。

(下地・気温によってオープンタイムが異なります。)



ほつれ止めについて

当社のタイルカーペットは四辺をほつれ止め加工 (シーミング加工) しています。カットした端部分はUSシーミング液をご利用ください。

US-99X 500ml入  
(使用量目安1cm×1m長さで約25cc)



施工前にタイルが山型 (Λ) にソリが出ている場合  
梅雨時期などの多湿時には、まれにわずかな山型のソリが発生する場合があります。手でクセを直し、平面にすれば施工しやすくなります。



5 商品の敷きつめ

仮敷きした順序で、基準線に沿って  
タイルを一枚ずつ強めに突き合わせながら敷きつめていきます。



施工前にタイルが谷型 (V) にソリが出ている場合  
乾燥時期などには、まれにわずかな谷型のソリが発生する場合があります。手でクセを直し、平面にすれば施工しやすくなります。



6 施工後の圧着・養生

施工後は必ずローラー (30kg~40kg) で圧着し完全接着させてください。



塗布量が少ない時や、ローラー圧着が少ないと、ふくれや浮き上がりが生じる恐れがありますので、必ず手順に従って施工してください。

ご注意していただきたいこと

施工時の段差・不陸について

下地に段差や不陸があると、タイル敷き込み中に目違いを起し、きれいに施工できません。その場合、下地を補修するなどの処置をしてから施工を行ってください。

表面の凹凸について

通常の繊維製カーペットに比べると表面は固く凹凸しています。特に小さなお子様のいるご家庭では、転倒するとかがをずる場合がありますのでご注意ください。

